

NPO法人愛のまちエコ倶楽部 2015年度 活動報告(主要事業一覧)

| 定款の事業名 | 事業名 | 事業内容 | 実施時期 | 実施場所 | 2015年度実績 | 従業者数 | 年間延べ参加者数 | |
|--------------------------|---------------------|---------------------|-------------------------------|--------|--|---|-----------------|------------|
| 資源循環の推進に係る啓業の推進に係る事業 | あいとうエコプラザ菜の花館指定管理事業 | あいとうエコプラザ菜の花館指定管理事業 | 通年 | 菜の花館 | 通常定期点検以外に下記が完了 ・サイロの靱殻漏れ修理 ・菜種受入部の昇降機フーズ交換工事 ・炭化炉の排煙集塵配管修理 ・炭化炉の燃焼確認温度計の交換工事 | 5名 | 一般 | |
| | | ・廃食油の回収 | 通年 | 菜の花館 | 廃食油回収ボックスおよび掲示物の更新。 | 5名 | 一般 | |
| | | ・BDF製造・販売 | 通年 | 菜の花館ほか | ・林業関係は継続利用で主力利用先ではあるが、供給方式の見直しは進まず。 ・発電機利用は広がりを見せているが、BDF専用発電機については、最終決定に至らず。 ・農業機械向けは、新トラクターが3月末の更新となり、次年度からメーカーと連携してPRしていく。 ・BDF並びに廃食油ボイラーはメーカー2社と協議を継続。 ・BDF利用実績 12,213ℓ(前年15,512ℓ) | | 一般 | |
| | | ・くん炭製造・販売 | 通年 | 菜の花館ほか | くん炭売上は1割増(2489千円、約220本増) くん炭フェアを8月末、3月末の2回実施。アンケートの活用。まとめ買い割引きの導入(実績あり)。PRチラシを作成、農業委員会、晴耕塾などで配布。 | | 一般 | |
| | | ・館内展示など | 通年 | 菜の花館 | 館内にクイズパネルを作成 さわやか環境づくり協議会写真展実施(8月) パネルを更新、館内マップを作成 | | 一般 | |
| | 再生可能エネルギー事業 | 再生可能エネルギー事業 | ・菜種栽培推進事業 栽培推進 収穫・乾燥・調整 | 通年 | 東近江市内 | ・栽培面積1ha拡大(目標2haは達成できず) ・収穫適期の見極めを再検討→水分計での適期見極めにトライ ・選別工程の再検討→乾燥前と後の計測 | | 一般・営農組合・農家 |
| | | | ・菜種油・油粕生産事業 | 通年 | 菜の花館ほか | ・在庫管理と生産の調整で、年間通じた安定販売ができた。 ・外部からの搾油作業請負 2.6トン →年間通じた搾油プラントの利用で、稼働率をアップ。 ・菜種油粕の自社加工の検討→島本微生物工業株式会社さん協力のもと、発酵油粕の製造試験を開始。現在継続中。 | | 一般・営農組合・農家 |
| | | | ・菜種油の生産・販売事業 | 通年 | 菜の花館ほか | ・卸先への「菜の花便り」(売り場掲示用)や愛エコNEWSの送付により、菜種油を通じた「菜の花プロジェクト」やエコ倶楽部の活動の広報ができた。 ・菜の花サミットの分科会にて、菜種オイルサミットを開催。食を中心として考えた菜種油の普及を検討。卸先の一つである東大阪のシェフに協力をいただいた。 | | 一般 |
| | 暮らしの再生に係る事業 | 暮らしの再生に係る事業 | 水と暮らしの再生事業 (廃食油リサイクルせっけん) | 通年 | 菜の花館ほか | ・八日市の廃食油リサイクルせっけんグループ『しゃぼん玉』と愛東地区の『エコライフ』の合併を実現(滋賀県で唯一の廃食油リサイクルせっけんの市民グループに!)。 ・事務局として廃食油リサイクルせっけんの販売を支援。 ・次世代をの担い手づくりを目的として『せっけんことん知りた講座』を他団体との協同で開催(2回)。 ・子育て世代や障がいのある方の仕事としての検討→継続して検討中 ・他団体とのネットワークづくり →6つの生協と滋賀県地域女性団体連合会と共にせっけん普及について考えるネットワーク『ぐるぐるびわ湖プロジェクト』を立ち上げ →せっけん普及について、廃食油リサイクルせっけん商品の改良やデザインの面から進めていく『第2次せっけん運動の会(仮)』を立ち上げ | | 一般 |
| | 山の再生に係る事業 | 山の再生事業 (里守隊) | 山 | 月1回 | 愛東地域 里山エリアほか | ①月1回の定例活動および臨時作業、合わせて14回の活動を実施。腐葉土採取・下草刈り・伐採・薪割りなどの里山整備作業の他、ツリーイングやシタケ菌打ちなども。②企業のボランティア参加を受け入れ。③滋賀県主催の里山体験に参加し、豚汁をふるまって活動をPR。④薪販売72,500円⑤腐葉土販売47,710円 | 2名 | 12回:188名 |
| 環境教育に関する調査研究および実践普及に係る事業 | 視察広報等事業 | 視察研修事業 | 通年 | 菜の花館ほか | ・愛東エリアを中心とした視察研修ツアーのブックレットを作成(星つむぎプロジェクト)→今後このツールを用いた営業を進めていく。 ・旅行会社や学校関係への営業を今年度進めることができなかった。 | 6名 | 124団体 2,416人 | |

| | | | | | | | |
|--------------------------|---|--------------------------|-----------------------------|--|---|--|--------------------|
| 田んぼの再生に係る事業 | 体験 ツリー リズム 事業 | 一からの米づくり (農家みたいに米づくり) | 通年 | 菜の花館ほか | ・「田んぼの運動場」など子どもが土と親しめるフィールドづくり ・『農家みたいに米づくり』(1反オーナー制)で、周辺農地の保全 ・新規就農への入口づくり | 2名 | 9組:238名 |
| 田んぼの再生に係る事業 | | 一からの味噌づくり | 通年 | 菜の花館ほか | 市内のお味噌屋さんを呼んで、味噌の勉強会を実施(10月) 在来種ミズグリの試験栽培 余剰大豆の販売実施 | 2名 | 6組:236名 |
| 田畑の再生に係る事業 | | お茶つば一ず | 通年 | 愛東外町 | ・エコ倶楽部『お茶つば一ず』ブランドでの初めての茶販売 →11万円の売り上げに。 ・紅茶づくりなど企画で、地域農家との交流の場づくりを増やせた。 ・お茶栽培だけでなく、お茶の粉を使ったお菓子の加工にも挑戦 →エコ倶楽部収穫祭などで販売も。 | 2名 | 15組:184名 |
| | | 愛エコぶどう倶楽部 | 通年 | 愛東外町 | 最多の9組が参加(親子での参加が多かった) ホテルやよ〜きて茶屋等、愛東でのイベントへの誘導ができた | 2名 | 9組:164名 |
| | | 愛エコ梨倶楽部 | 通年 | 中戸町 鯉江町 大林町ほか | ・新規メンバーが3組増加し、18組で4梨園の受託作業を実施。 ・害虫の被害で収量が落ちたが、今まで実施していなかった袋掛け作業を取り入れ初めて「新高」の出荷が出来た。 ・中村園では老朽化した梨の改植を行い、ジョイント栽培という新技術の挑戦が始まった。 | 2名 | 18組:173名 |
| | | わいわい農園 | 通年 | 菜の花館近隣 | ・研修会を実施したが、定期開催までは至らず。 ・さつま芋等共同栽培のテストを実施。 ・各参加者が自分のペースの作業が主体で、交流は進んでいない。 | 2名 | 11組:18名 通常は自主活動 |
| 農村支援事業 | 農村の再生事業 (新規就農支援・空き家の有効活用) | 通年 | 菜の花館ほか | ・合計7件の就農相談・移住相談対応 →うち2件の野菜農家就農成立、1件のイチゴ栽培施設の継承成立、1件の空き家への移住成立 ・昨年度調査した愛東の空き家リストをもとに、新規就農者を中心とした移住支援体制づくり ・東近江市の立ち上げた空き家バンク事業とも連携を協議。 ・愛東まちづくり協議会、あいとうふくしモールとの連携も確認 | 3名 | 7組:85名 | |
| 広報・ネットワークに係る事業 | 菜の花マルシェ 収穫祭(11月) | 毎月 | 菜の花館ほか | 菜の花マルシェ:7月、10月、11月、3月の4回実施。 出展者のべ59団体(収穫祭出展者含む)。 収穫祭:出展者24団体 梨倶楽部、お茶つば一ずなど体験参加者の出店 | 2名 | | |
| | 広報 ・ホームページの管理更新 ・NPO通信の発行 「田舎もん体験」チラシの発行 | 通年 | 菜の花館ほか | Facebookの活用を本格化 各新聞社や地元ケーブルテレビ等の取材増 | 2名 | | |
| その他、この法人の目的を達成するために必要な事業 | 特別事業支援 ・愛のまちエコライフ ・愛エコ梨倶楽部 ・愛のまち民泊推進協議会 | 通年 | 菜の花館ほか | ・3特別事業の事務を実施。 ・エコライフ事業や愛のまち民泊推進協議会がさらに活発化している。 | 2名 | | |
| 各地の特定非営利活動法人との連携、交流に係る事業 | 愛のまち星つむぎプロジェクト | 通年 | 愛東全域 | ・季節感を感じながら、地域の特産物の販売や食事を組み合わせたまち歩きコースを実施。 ・果樹や歴史的な遺産などを地域の『星』をテーマとしてまち歩きツアーを企画している。 | 2名 | ・田園歩き(9回:80名) ・よ〜きて茶屋(5回:619名) | |
| | 第15回菜の花サミットIn東近江 | 4月25日(土) 26日(日) | ・東近江市文化芸術会館 ・八日市ロイヤルホテル他 | <東近江市市制10周年記念事業> ・基調講演(内橋 克人氏)・東近江市事例紹介(3事例) ・パネルディスカッション・交流会・分科会(3カ所)・エクスカーション(2コース) | 6名 | 参加者総数 589名 シンポジウム 566名 交流会164名 | |